



三菱総合研究所グループ

DX事業のご紹介

三菱総合研究所グループは
世の中の動向を捉え、未来を見し
デジタル技術により社会課題を解決していきます

MRIグループが目指す姿

激変する経済・市場環境への対応として、企業経営におけるDXへの期待は高まるばかりです。その一方で、グローバルサプライチェーンの寸断、紙文化が根強いビジネスプロセスの破綻、環境変化に対応するスピードの欠如、データを上手く活用しきれない現場、デジタル化に振向ける余力が創出できないIT投資の現状などから、DX化を阻害する要因も浮き彫りになりました。

複雑に入り組んだ様々な課題の解決に向け、現場の理解を得ながらDXを実行するには、幅広い分野における知見と内外のステークホルダーとの連携が不可欠です。

**MRIグループは、MRIがシンクタンクで培った知見・ノウハウと、
グループ各社の技術力を融合し、DXに係る戦略立案、コンサルテーションから
制度・組織・DXの実装までを一貫してご提供します。**



自らのDXとニューノーマル対応の加速



■ シンクタンクDX

ニューノーマル時代の働き方改革の一環として自らDXを先駆け、リサーチ、予測等のシンクタンク業務をデジタル技術でディスラプションし、成果を社会に提示していきます。

社会課題を起点とした取り組み



社会課題解決型DX

シンクタンクで培った社会経済動向の知見に基づき、エネルギー、ヘルスケア、地域等における社会課題を起点とした社会変革をDXにより実現します。

ニューノーマル対応

ポストコロナ期におけるデジタルシフト+リアルとの融合を図る働き方改革とDXの方向性を示し、個人・組織の行動様式の変革を支援

電力DX

レジリエンスの強化、系統全体の需給安定化、再生可能エネルギーの大量導入、脱炭素化、システム全体の効率化、需要家利益の向上等を図るDXを推進

Region-Tech

生活ニーズの多様化、職員減少による地域の行政サービス上の課題に、AIを活用した行政の自動化で、住民に寄り添った地域の持続的成長を実現

イノベーションのジレンマからの脱却

「守り」から「攻め」への投資チェンジ

多くの企業がレガシーシステムの維持に多大なコスト（守りの投資）を要しています。実態を可視化しレガシーのDXを通して新たな挑戦（攻めの投資）を強化します。

データ駆動経営

サイロ化しベンダーロックインされたDB群がデータ活用を阻害しています。多様なニーズに応えるBDA※ソリューションとデータ活用技術を通じデータ駆動型経営を実現します。

※Big Data Analytics

クラウドジャーニー

今後拡大すると予想されるハイブリッド・クラウド環境構築を簡易・廉価に実現するソリューションによりお客様のクラウド移行を円滑に実現します。



MRIグループの取り組み

MRIは2020年10月にデジタル・トランスフォーメーション部門（DX部門）を設置。更にグループ会社（三菱総研DCS / 日本ビジネスシステムズ / アイネス）との戦略的連携を強化。これにより、上流を担う社内他部門と実装領域を担うグループ会社との連接機能を強化し、上流から下流まで一貫した事業体制を構築しました。MRIグループ一丸となり、お客様のDX実現に向けて対応して参ります。

MRIグループ

三菱総合研究所

DX技術本部

企業DX本部

公共DX本部

金融DX本部

三菱総研DCS

産業IT部門

金融IT部門

DX部門

日本
ビジネスシステムズ

アイネス

DCS 三菱総研DCS株式会社

三菱総研DCS株式会社 | <https://www.dcs.co.jp/>



三菱総研DCSは、銀行・クレジットカード等金融業界で豊富なシステム開発実績を有する他、AI・クラウドサービス・データ分析・ロボティクス等、様々な技術を用いてDX事業を展開しています

JBS 日本ビジネスシステムズ株式会社

日本ビジネスシステムズ株式会社 | <https://www.jbs.co.jp/>



マイクロソフトのGoldコンピテンシーパートナーとして高度な専門性を有し、最新のマイクロソフトクラウドソリューションを軸としたテクノロジーでお客様のDX課題解決をご支援します。

アイネス

株式会社アイネス | <https://www.ines.co.jp/>



自治体・金融・産業分野における幅広いサービス提供の知見と実績およびAI・IoTなどのデジタル技術をもとに、お客様の事業価値向上と社会課題解決に貢献するDX事業を推進しています。

内容に関するお問い合わせ

三菱総合研究所 DX部門統括室

〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3 Tel | 03-6858-3693 Email | service@mri.co.jp